

作成日2025 年 4 月 22 日
(最終更新日20 年 月 日)

受付番号： S2025-015

課題名：下顎骨半側切除後の再建についての研究

1. 研究の対象

2001 年 1 月から 2024 年 12 月までに当院で下顎骨半側切除術を受けられた方

2. 研究期間

20 年 月 日（研究実施許可日）～2028 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日： 20 年 月 日

4. 研究目的

本研究は下顎半側切除後をうけた患者さんを対象としてどのような再建法が適切かを検証することを目的としています。

5. 研究方法

既存の診療情報を下に下顎半側切除術を受けられた患者さんの術後の状態や機能の解析を行います。またデータ解析は東京科学大学で実施されます。個人情報の取扱いについては、お名前などの個人を特定できる情報を削除して研究用 ID に置き換え、すぐに個人を特定できないように加工して管理します。研究の結果は、学会や医学雑誌等にて公表される予定ですが、その際もあなたのお名前や個人を特定する情報は使用いたしません。

また、提供していただいたデータは、研究中は施錠可能な場所で、使用するパソコンは外部のインターネットに接続せずセキュリティに十分注意して管理し、論文等の発表後 10 年まで保管いたします。保管期間終了後、紙媒体はシュレッダーで裁断し、電子記録媒体は物理的・電子的に読み取れない状態にして廃棄いたします。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの基礎情報、疾患名、X 線写真や CT データ、血液検査データ、手術内容、再建方法術後合併症、術後機能等

7. 外部への試料・情報の提供

静岡病院のデータは、個人が特定できないよう氏名等を削除した状態で東京科学大学に提供されます。

8. 研究組織

研究責任者 東京科学大学病院 顎顔面外科学分野 原園 陽介

既存試料・情報の提供のみを行う者 静岡市立静岡病院 口腔外科 大山 巖雄

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われえないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。本研究は東京科学大学の運営費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、東京科学大学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者：原園 陽介（顎顔面外科学分野、助教）

【連絡先】東京科学大学病院顎顔面外科学分野

〒113-8549 東京都文京区湯島 1-5-45

03-5803-5500（ダイヤル）（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）

担当者：静岡市立静岡病院 口腔外科 大山巖雄
連絡先：054-253-3125

当院の研究責任者：原園 陽介（顎顔面外科学分野、助教）

11. 苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ
03-5803-4547（対応可能時間帯：平日9:00～17:00）